

## 実証事業実施場所における放射線等の測定結果（2017. 6. 20）

### （1）空間線量率の測定結果

空間線量率の測定地点及び測定方向（検出器の向ける方向）を図1に示す。平成29年2月1日（準備工開始時期）からの測定結果を図2に示す。

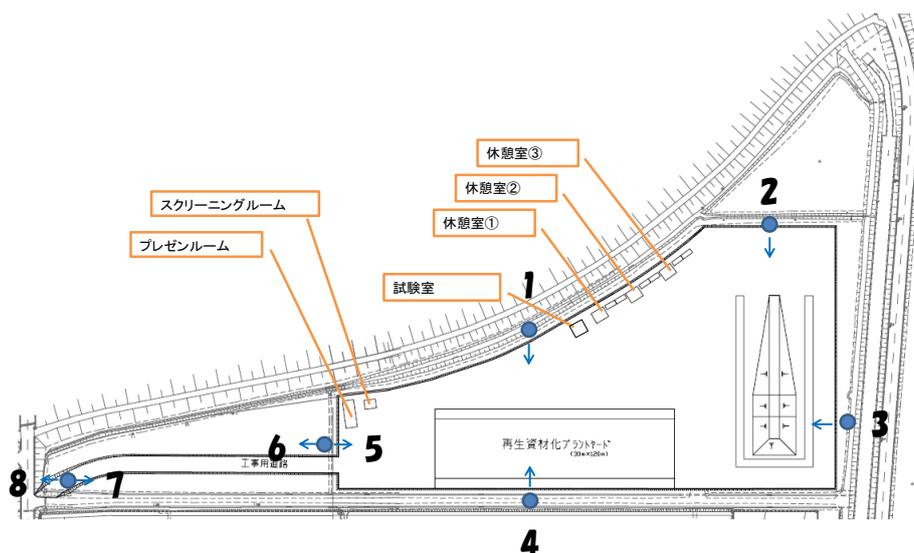


図1 空間線量率の測定位置及び測定方向

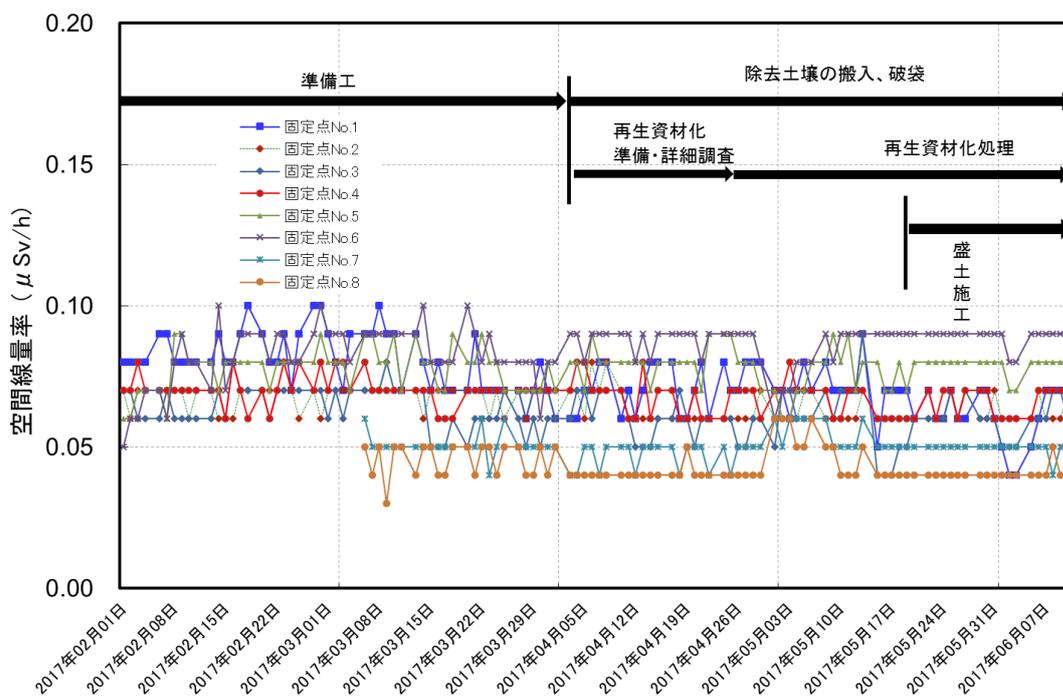


図2 空間線量率の測定結果

## (2) 大気中放射能濃度の測定結果

大気中放射能濃度の測定地点及びダストの吸引方向を図3に示す。平成29年5月11日からの測定結果を表1に示す。

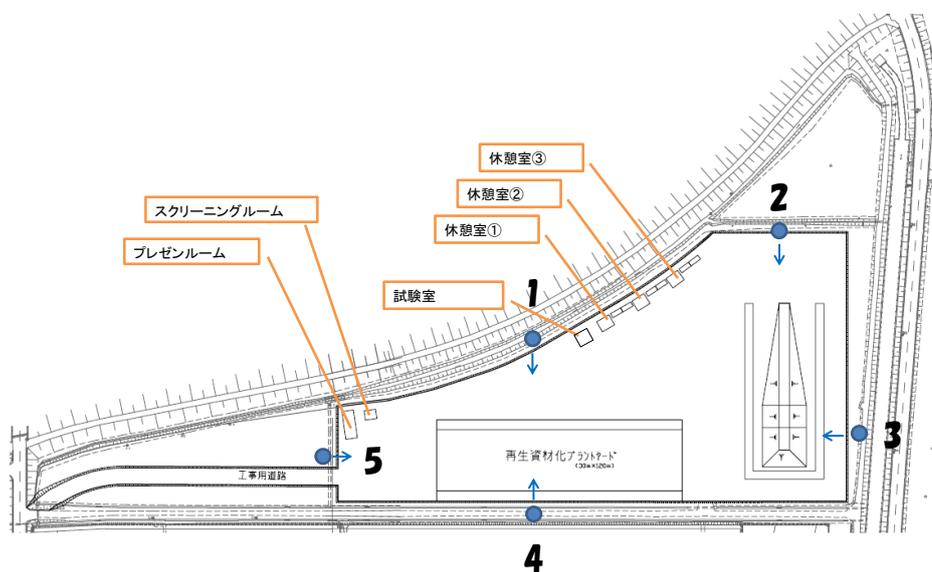


図3 大気中放射能濃度用ダスト採取位置および吸引方向

q	採取期間	放射能濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )		検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
		Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137
測定地点1	2017/5/11～2017/5/27	3.31E-11	3.02E-10	9.01E-12	1.19E-11
測定地点2		3.41E-11	2.97E-10	～	～
測定地点3		3.37E-11	3.23E-10	1.16E-11	1.33E-11
測定地点4		3.49E-11	2.81E-10		
測定地点5		5.90E-11	4.98E-10		

※なお、4月以前の除去土壌搬入・破袋開始前における測定値は、Cs-134で2E-11～5E-11Bq/cm<sup>3</sup>程度、Cs-137で5E-11～4E-10Bq/cm<sup>3</sup>程度であった。

表1 大気中放射能濃度の測定結果

(3) 排水の放射能濃度等の測定結果

排水処理の概要を図4に示す。平成29年4月5日からの測定結果を表2に示す。

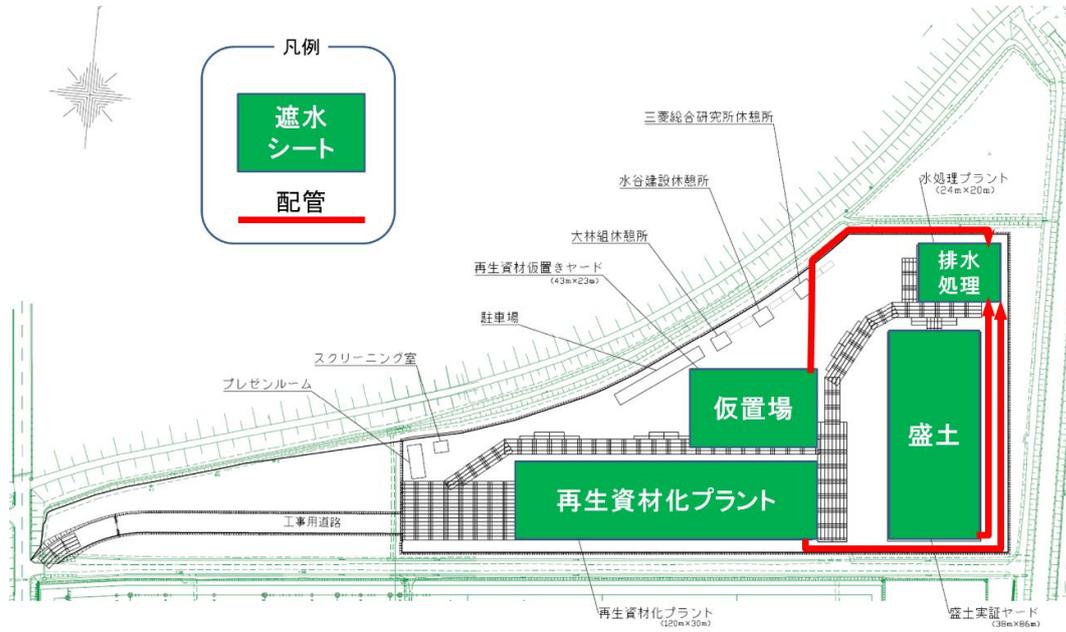


図4 実証ヤードの配置と各試験場からの配管ルート

項目	放流基準値	4月					5月					6月				
		5日	14日	19日	26日	28日	13日	15日	16日	25日	30日	1日	2日	7日	14日	
放射能濃度 ※	Cs134 60Bq/L以下 Cs137 90Bq/L以下	ND	ND													
水素イオン濃度(pH)	5.8 ~ 8.6	7.69	7.94	7.99	7.85	8.02	7.83	8.56	8.28	7.45	7.29	7.66	8.15	7.56	7.66	
浮遊物重量(SS量)	50 mg/L以下	10.2	8.7	4.6	0.7	3.0	1.6	5.5	4.9	4.4	1.3	7.0	17.9	0.2	7.4	

表2 排水の放射能濃度等の測定結果

※これまでの放射能濃度の測定では、Cs134、Cs137 ともにすべて ND（検出下限値以下）である。

※検出下限値は測定回ごとに異なるが、概ね 4~9Bq/L の範囲である。

※浮遊物重量（SS量）は、ポータブル濁度計での測定値。定期的に別途計量機関で浮遊物重量（SS量）を計測。